

さまざまな運転ステージでの最適なドライバー支援

Optimal driver assistance in different driving stages

駐車から通常運転、衝突直前、衝突、事故後の救助まで、「さまざまな運転ステージで最適なドライバー支援を行う」。そして、クルマに搭載される安全システムを個別に考えるのではなく、「個々のシステムの連携を図ることで、安全性を追求する」。これがトヨタの考える「統合安全コンセプト」です。

事故を未然に防ぐ

事故の被害を軽減する



全ての運転シーンで最適な支援

安全システムの連携

事故調査や人間研究のデータを用いて事故を解析し、シミュレーションにより再現・評価し、対策技術を開発します。実車評価で確認した上で商品化した後も「市場での事故調査・解析」で効果を検証し、さらに改善する。このサイクルを繰り返すことで車の安全性を高めていく。トヨタは実際の事故に学び、改善し続けています。

事故の調査・解析

実際の事故を調査・解析



開発・評価

実際の車両を評価し、安全な車両を追求
対策技術を実車に組み込み

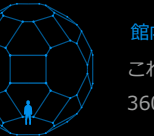
シミュレーション

事故を再現し、
事故への対策を検討

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.